

各位

会社名 株式会社ナ・デックス  
 代表者名 代表取締役社長 桑 原 敏 郎  
 (JASDAQ・コード7435)  
 問合せ先 取締役管理本部長 福 島 國 彦  
 TEL 052-323-2211

## 特別損失の計上、第2四半期累計期間業績予想数値と実績数値との差異 および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

また、平成21年9月1日に公表いたしました平成22年4月期第2四半期累計期間の業績予想数値と本日公表いたしました実績数値に差異が生じたのでお知らせいたします。あわせて、最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年4月期通期の業績予想につきましても修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上について

平成21年10月13日に公表いたしました「当社および子会社に係る債権の取立不能のおそれに関するお知らせ」のとおり、当社の取引先であるオーエス工機株式会社および同社の子会社である株式会社オーエスツールジャパンに対する債権取立不能のおそれが生じたので、第2四半期会計期間において貸倒引当金繰入額6億3千3百万円を計上いたしました。

#### 2. 平成22年4月期第2四半期累計期間の業績予想数値と実績数値との差異について(平成21年5月1日～平成21年10月31日)

##### (1) 連結業績予想数値と実績数値との差異

|                                   | 売上高    | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり<br>四半期純利益 |
|-----------------------------------|--------|------|------|--------|-----------------|
|                                   | 百万円    | 百万円  | 百万円  | 百万円    | 円 銭             |
| 前回発表予想(A)                         | 6,910  | △446 | △402 | △398   | △42.68          |
| 今回実績(B)                           | 5,405  | △709 | △683 | △922   | △98.96          |
| 増減額(B-A)                          | △1,505 | △263 | △281 | △524   | ——              |
| 増減率(%)                            | △21.8  | ——   | ——   | ——     | ——              |
| (ご参考)前期第2四半期実績<br>(平成21年4月期第2四半期) | 16,284 | 345  | 316  | 79     | 8.53            |

##### (2) 個別業績予想数値と実績数値との差異

|                                   | 売上高    | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり<br>四半期純利益 |
|-----------------------------------|--------|------|------|--------|-----------------|
|                                   | 百万円    | 百万円  | 百万円  | 百万円    | 円 銭             |
| 前回発表予想(A)                         | 6,000  | △335 | △318 | △289   | △30.98          |
| 今回実績(B)                           | 4,821  | △440 | △442 | △654   | △70.12          |
| 増減額(B-A)                          | △1,179 | △105 | △124 | △365   | ——              |
| 増減率(%)                            | △19.7  | ——   | ——   | ——     | ——              |
| (ご参考)前期第2四半期実績<br>(平成21年4月期第2四半期) | 14,831 | 408  | 372  | 135    | 14.48           |

### (3) 差異が生じた理由

当第2四半期累計期間における我が国経済は、在庫調整が進み、世界各国の経済対策などにより輸出・生産が増加に転じるなど景気の持ち直しの動きが見られるものの、企業の収益環境や雇用情勢は依然として厳しい状況が続いております。

このような経済環境のもとで、当社の主要得意先である自動車関連企業は、厳しい収益環境を背景に設備投資については大幅な減少が続いており、早期の回復が見込めない厳しい状況で推移いたしました。

#### 【個別の差異が生じた理由】

第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は第1四半期会計期間の22億6千9百万円と第2四半期会計期間の25億5千2百万円により、前回予想の60億円から48億2千1百万円となりました。これは収益環境の改善の兆しが見られましたが、その回復時期は想定していたものより遅くなったためであります。営業損失は第1四半期会計期間の2億1百万円と第2四半期会計期間の2億4千4百万円により、前回予想の3億3千5百万円から4億4千万円となりました。これは利益率の改善および経費削減の効果が見られましたが、平成21年10月13日付公表の「当社および子会社に係る債権の取立不能のおそれに関するお知らせ」のとおり、債権の取立不能のおそれが生じたことにより貸倒実績率が上昇し、第2四半期会計期間に貸倒引当金繰入額1億1千7百万円を計上したためであります。経常損失は第1四半期会計期間の1億9千6百万円と第2四半期会計期間の2億5千2百万円により、前回予想の3億1千8百万円から4億4千2百万円となりました。これは営業損失の拡大に伴うものであります。四半期純損失は第1四半期会計期間の1億1千7百万円と第2四半期会計期間の5億3千6百万円により、前回予想の2億8千9百万円から6億5千4百万円となりました。これは経常損失の拡大に加え特別損失に債権の取立不能見込額として貸倒引当金繰入額6億3千3百万円を計上したためであります。

#### 【連結の差異が生じた理由】

個別の差異が生じた理由と同様の理由で、子会社でも売上高が減少し売上総損失となったことにより、各利益の差異が個別の差異に比べ大きくなっております。

### 3. 平成22年4月期通期の業績予想の修正について(平成21年5月1日～平成22年4月30日)

#### (1) 連結業績予想数値の修正

|                         | 売上高    | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------|--------|------|------|-------|----------------|
|                         | 百万円    | 百万円  | 百万円  | 百万円   | 円 銭            |
| 前回発表予想(A)               | 20,010 | 29   | 98   | 57    | 6.11           |
| 今回修正予想(B)               | 17,705 | △258 | △219 | △600  | △64.35         |
| 増減額(B-A)                | △2,305 | △287 | △317 | △657  | ——             |
| 増減率(%)                  | △11.5  | ——   | ——   | ——    | ——             |
| (ご参考)前期実績<br>(平成21年4月期) | 26,719 | 136  | 83   | △203  | △21.78         |

#### (2) 個別業績予想数値の修正

|                         | 売上高    | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------|--------|------|------|-------|----------------|
|                         | 百万円    | 百万円  | 百万円  | 百万円   | 円 銭            |
| 前回発表予想(A)               | 17,400 | 1    | 36   | 21    | 2.25           |
| 今回修正予想(B)               | 15,800 | △90  | △75  | △433  | △46.42         |
| 増減額(B-A)                | △1,600 | △91  | △111 | △454  | ——             |
| 増減率(%)                  | △9.2   | ——   | ——   | ——    | ——             |
| (ご参考)前期実績<br>(平成21年4月期) | 24,219 | 390  | 370  | 113   | 12.19          |

(3) 修正の理由

**【個別の修正の理由】**

通期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間までの修正を加味したことにより、売上高は前回予想の174億円から158億円に修正いたします。これは前回予想と同様に自動車関連企業の設備投資の回復時に備えるとともに、それ以外の業界へもショールームを活用するなど、提案性の高い積極的な営業展開を進めており、その成果は第3四半期以降に寄与すると予想されるためです。各利益につきましては、引続き利益率の改善および経費削減の効果が予想されますが第2四半期累計期間までの損失が重く、1百万円の営業利益は9千万円の営業損失に、3千6百万円の経常利益は7千5百万円の経常損失に、2千1百万円の当期純利益は4億3千3百万円の当期純損失にそれぞれ修正いたします。

**【連結の修正の理由】**

個別の修正の理由と同様の理由で、子会社においても減収減益が見込まれるため修正いたします。

以 上